最後の祈祷文の捏造

統一世界、陽暦2012年10月号のp. 21に真のお父様の最後の祈祷文が出てきます。
ところが、改正版天聖経p. 1646に出てくる真のお父様の最後の祈祷文と内容が異なります。聖和式で食口に公開した映像も、捏造された内容でした。

最後の祈祷文まで捏造しました。真のお父様は、多くの祈祷文を残されましたが、特に'最後の祈祷文'は'栄光の冕旒冠'と共に永遠に伝授しなければならない宝物の中の宝物です。生涯、真の御父母様に従ってきた私達に、なぜ祈祷文を隠しているのですか？　祈祷文の全文を公開する必要があります。なぜ、事実ではない映像に加え、捏造された内容のみを公開するのですか？　その祈祷文に一体どのような内容を隠しているのですか？

家庭連合では、真のお父様の最後の祈祷文を編集しました。
原文は一体どこにあるのですか？
最後の祈祷文は、真のお父様がご自身の生涯を整理される内容と後世に残される内容で、真のお父様の遺言のようなものです。私たちが真のお父様の御言を聞くことができる最後の機会です。あまりにも重要なので、助詞一つ、息の音一つ一つまで正確に後世に残さなければなりません。しかし、動画でもまたどのような記録の中にも、今では原本を見つけることができなくなりました。最後の祈祷文を任意に作り直す人は一体誰ですか？　彼らは真のお父様の御意と御言に、どのような気持ちで対応しているのでしょうか？　そして、このような人たちに御言の保存の責任を任せた人は、一体誰であり、理由は何ですか？

私はもう、統一世界の本の内容も天聖経(改訂版)の内容も全て信じられません。

編集された偽りの動画も信じることができません。

偽りの映像には真のお父様と韓鶴子お母様が手を握って祈祷される映像が出てきます。

なぜ、その映像を入れたのでしょうか？　答えは明らかです。手を握って祈祷されなかったからです。私たちが見た＇最後の祈祷＇の映像は、2012年4月14日天和宮であった特別な宣言式の映像を捉えたものです。

これは一体、どういうことですか？　なぜ、嘘をつくのですか?

どうして、8月13日にあった＇最後の祈祷＇に映像を上書きしたのですか？

日本で行われた専門家の音声鑑識によると＇最後の祈祷＇の内容は、明らかに捏造されたそうです。真のお父様の声であることは確かですが、映像と音声が全く合わず、音声を複数回に渡って操作したことが発見されたということを暴露しました。

これは重大な犯罪行為です。

家庭連合はもう、食口を翻弄せず＇最後の祈祷＇の映像全体を食口たちに公開しなければならず、食口は当然これを要求するべきです。

食口の皆さんはそれすら知る必要がないと思われますか?

そして、このように事実を要求することが、非原理的であり、絶対信仰、絶対愛、絶対服従に違反するのですか?

それなら、絶対信仰、絶対愛、絶対服従は誰が誰にするべきでしょうか?

神と万王の王にするべきであって、家庭連合の指導者にしろというのではありません。

偽りを犯す者に絶対信仰、絶対愛、絶対服従をせねばならないのですか?

お母様も、神様と真のお父様に絶対信仰、絶対愛、絶対服従しなければならないのです。

生涯、真のお父様を信じ、侍り、従って、子女という名を持つ私たちであるのに...

子女が真のお父様の編集されていない祈祷の原本の映像を見たいということが、誤った非原理的な要求ですか？

食口の皆さん、目を覚まして下さい！　あなた方が起立して拍手している指導者たちが

真のお父様の真の姿を奪っていきました。

そして、自分たちの都合のいいように真のお父様を捏造しています。

彼らは真のお父様に従う者ではありません。真のお父様に反逆した者たちです。

天を恐れることを知らず、地上で自分勝手に飲んで、踊って、歓声をあげています。

そして、皆さんは自由を奪われた奴隷のように何も考えず、彼らに服従し、引っ張られています。

天の怒りが目前に至っています。